



そなえる

〈平成5年度川崎市総合防災訓練〉

去る9月1日の「防災の日」を中心とする防災週間(8月30日~9月5日)、川崎市内各地で、市民の皆さん、防災関係機関の参加のもと、平成5年度川崎市総合防災訓練が実施されました。本年度は、高津区二子橋周辺多摩川河川敷を中央会場として、「午前10時00分、川崎市直下を震源とするマグニチュード7.0、震度6の地震が発生。市内の各所で家屋の倒壊や火災が発生し、被害者も多数の見込み。」といった想定で、周辺にお住まいの方や東高津小学校の児童並びにご父兄の方々、また同区内に事業所を構える日本電気ホームエレクトロニクス、富士通ゼネラルの社員の方々、精神薄弱者通所授産施設わかたけ作業所の方々など約3,000人のご参加をいただき、大がかりな訓練となりました。今回は、幅20m、高さ9mにわたる急傾斜地を模した装置から、60mの土砂を崩して行った崖崩れの復旧作業や障害物の除去、消防局航空隊の

ヘリコプターによる救助隊員のビルへの降下及び高所からの負傷者の救出活動、高津区婦人消防隊による消火活動等が見学者の皆さんから注目を浴びました。このほかにも給水給食、道路やライフラインの復旧、火災防ぎょ等様々な訓練が本番さながらに行われ、多くの皆さんは日ごろからの物心両面の備えの重要性をあらためて感じていらっしゃるようでした。

国の中央防災会議は、昨年8月に策定した「南関東地域直下の地震対策大綱」の中で、マグニチュード7程度の直下型地震の切迫性を報告しています。これからもこのような防災訓練を繰り返し行い、またより多くの方々が参加されることにより、地震に対する備えを万全にしなければなりません。

「自分たちのまちは、自分たちで守る」を合言葉に、まずご家庭内、そして町内会・自治会など身近なところから、一層防災対策を充実させてください。



とききたときのために

残暑にも地震にも負けぬ防災訓練

「文字放送」による 災害情報番組のお知らせ

川崎市では、都道府県や他の政令指定都市と共同で、NHKの文字多重放送を使用した「災害情報119」という番組を全国に向けて放送しています。

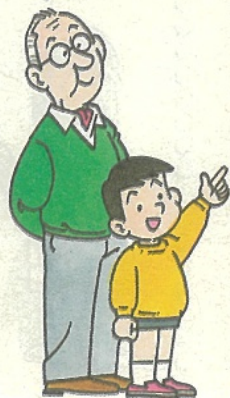
- この番組では、
- 災害に対する平素の備えや予備知識。
 - 台風・地震の状況や速報など災害情報。
 - 被災地の現状や災害義援金等の呼び掛け。

などの情報が文字放送受信機により、NHKの放送時間帯にいつでも見ることができます。

■問い合わせ先/市民局広報部広報課 ☎044-200-2283

くらしを守る「災害情報119」

テレビ受信機番号: 119H-01/16 7.30



平成5年

北海道南西沖地震 による被害!

皆さんもご承知のとおり、去る7月12日の22時17分ごろに発生した北海道南西沖地震は、北海道から東北地方を文字通り震撼させ、日本海側の地震・津波被害としては、昭和58年の日本海中部地震を上回るものとなりました。特に震源に近い北海道の南西に位置する奥尻島では、大規模な火災が発生したのみならず、地震発生後数分で最大20mを超える津波が押し寄せ、甚大な被害を被りました。

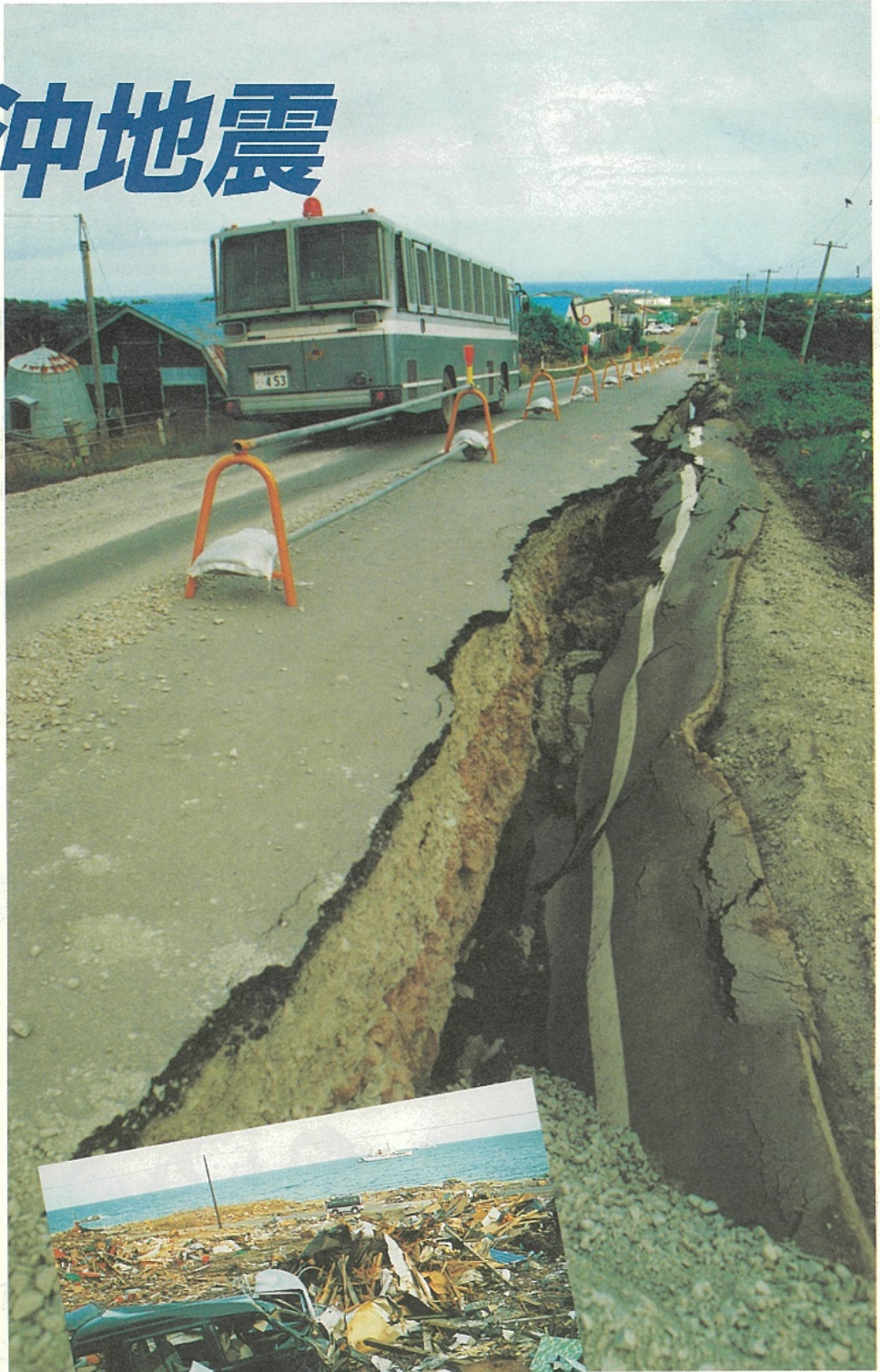
幸いにして川崎市は外海に接しておらず、津波による被害発生のおそれはないものと考えられており、一概に今回の地震による被害をそのまま比較対象とすることはできませんが、いつ南関東地域における地震が発生するとも知れない現在、あらためて地震の恐ろしさと皆さん自身の防災対策を見直していただく意味で、ここに北海道南西沖地震の被害状況を紹介します。

●被害状況 (平成5年8月26日現在)

区分	被害数	区分	被害数		
人的被害	死者	201人	文教施設	204箇所	
	行方不明者	30人	社教施設	58箇所	
	負傷者	重症	66人	病院	61箇所
		軽傷	239人	福祉施設	58箇所
住家被害	全壊	567棟	道路	705箇所	
		572世帯	橋梁	17箇所	
		1,548人	港湾	13箇所	
	半壊	299棟	漁港	64箇所	
		307世帯	河川	339箇所	
		934人	農林水産施設	3,315箇所	
	一部破損	2,681棟	商工施設等	2,363箇所	
		2,963世帯	清掃施設	11箇所	
		8,277人	下水道施設	27箇所	
	床上浸水	225棟	水道施設等	15,710戸	
		241世帯	電気(停電)	33,055戸	
		679人	ガス	1,454戸	
	床下浸水	236棟	電話	858戸	
		234世帯	鉄道不通	124箇所	
655人		船舶被害	1,715隻		
非住家	公共建物	30棟	火災建物	192棟	
	その他	713棟			

注：水道・電気・ガス・電話・鉄道はピーク時の数値。

●復旧日/水道7月25日・電気7月16日・ガス7月27日・電話7月17日(ただし焼失、流出したものを除く)に全戸復旧。鉄道7月18日全線復旧(フェリー、航空機は7月17日から運行再開)



●写真提供/神奈川新聞社

防火の輪 つなげて 広げて なくす火事

秋の全国火災予防運動

「11月9日火」～「11月15日水」



● これからの季節は、暖房器具など火を使うことが多くなり、空気も乾燥して火災が発生しやすくなります。今年も火災予防運動を行いますので、この機会に
 ● 家庭や職場で防火について、再度点検や話し合いをして下さい。
 ● 町会・自治会や職場で実施する消防訓練に積極的に参加して下さい。
 ● 火災による悲惨な死傷者の発生や貴重な財産の損失を防止するため、市民の皆さんが協力して火災をなくしましょう。
 ● 問い合わせ先/消防局または最寄りの消防署



防災無線(同報無線)戸別受信機を 設置いただいている方へのお願い

川崎市では戸別受信機向けに、毎月16日(土・日曜、祭日の場合はその前日)の12時と18時(20時)に、受信機の作動状態の確認を兼ねて「防災一口メモ」を放送しています。万一、正常に受信しなかった場合はお手数ですが、①電源コードのプラグはコンセントに接続してあるか②スイッチは入っているか③アンテナは完全に伸ばしてあるか(屋外アンテナの場合は同軸ケーブルがはずれていないか)を確認の上、川崎市土木局防災対策室 ☎044(200)2697までお知らせ願います。

